

JCI MN コロイドヨード(C.I.M.N)の内服および同注射・点滴による回復症例

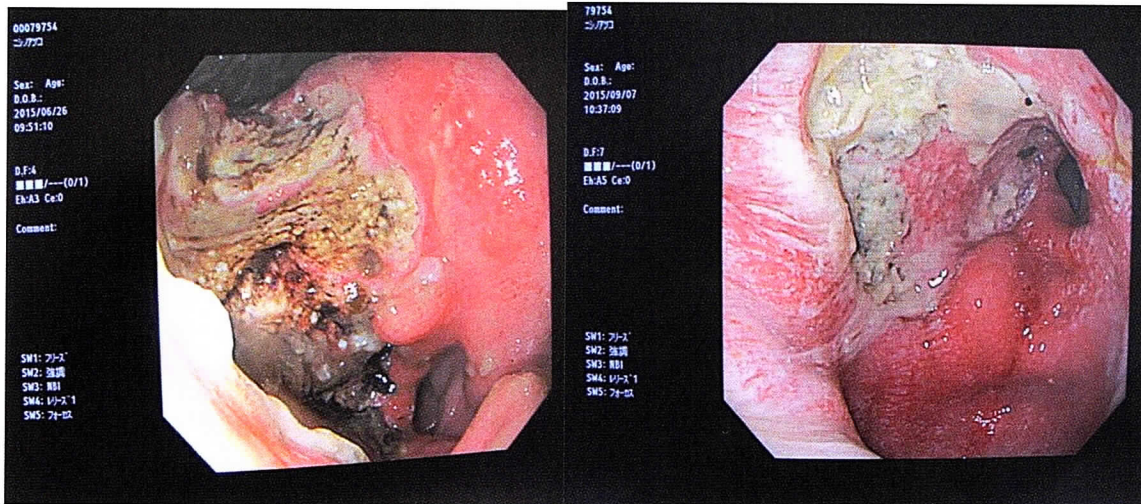
症例①81歳女性切除不能胃がん

病状：食欲不振、体重減少のある81歳女性。胃内視鏡にて胃角部から前庭部にかけての広範囲の腫瘍病変を認めた。高齢と全身状態不良があり切除不能と診断され、低用量化学療法とハイパーサーミア及びコロイドヨード療法施行となる。

治療：化学療法としてTS-1 60mg/ day内服とハイパーサーミア10回施行、併せてコロイドヨード点滴200ml X 2/ day 10日間施行した。

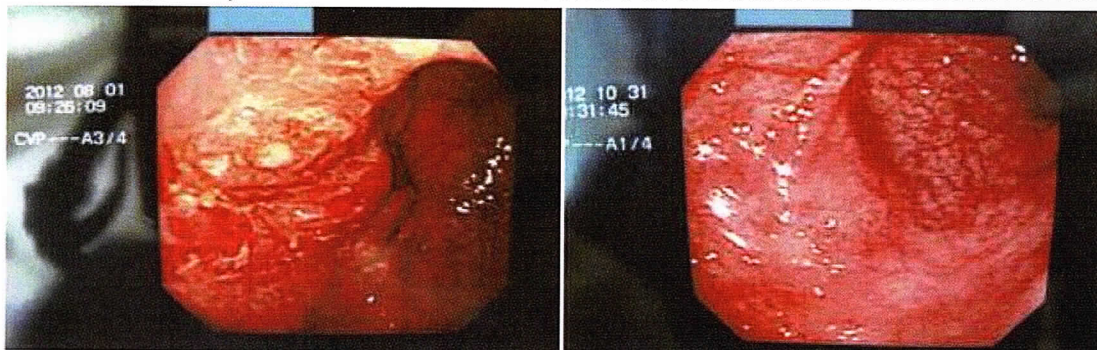
結果：腫瘍病変の著しい縮小と止血が認められた。治療後3週間目より経口摂取も可能となる。

考察：がんに対するコロイドヨード点滴療法は、リスクの高い合併症のある高齢者に対しても安全に投与可能であることが証明された。



症例 70歳男性切除不能スキルス胃がん

TS-I 80mg/ day 内服と飲用コロイドヨード剤使用胃内粘膜病変の改善が認められた。



2012.8.1 ⇒ 2012.10.31